

福島事故は 終わっていない 原発は もう動かすな！

第3回 さようなら原発 1000人集会

とき 10月6日(日)午後2時開演 (1時30分受付)
ところ いたみホール 伊丹市宮ノ前1-1-3 072-778-8788
講師 小出 裕章さん(京都大学原子炉実験所助教)
ゲスト 神田 香織さん(講談師)
参加費 1000円(震災避難者・高校生・大学生以下500円)
手話通訳あり・会場後方に親子室あり(5組)



小出 裕章

福島原発事故はいまだ収束しておらず、汚染はとどまるところを知りません。事故の全容は依然、不明のままです。広島原爆の数百倍の放射性物質が撒き散らかされ、本来「放射能管理区域」に指定されるべき大地は国土の約一割になります。汚染地には数百万の人々が取り残され、また極度に汚染された地域からは15万人以上が今も避難を余儀なくされているのです。

政府と財界は、これらの事実がなかったかのように、原発の稼働と輸出の動きを強めています。この9月に大飯原発が停止。全国の原発が一

基も稼働しなくても、電力は足りるのです。「原発銀座」と言われる若狭湾の近くに暮らす私たちにとって、原発事故の被害は他人事ではありません。

講師の小出裕章さんは「どんな未来を手に入れるかは、私たちの手にある」「ちゃんと事実と向きあつた上で、どういう未来を作るかということを考え、そのために行動する」と述べています。私たちは、事実と向きあい考え、自分たちと子どもたちの未来に責任を持って行動していきましょう。



神田 香織

呼びかけ

池島芙紀子(ストップ・ザ・もんじゅ代表) 木下達雄(浄土宗大林寺 住職) 久保きよ子(若狭連帯行動ネットワーク) 熊野勝之(弁護士) 在間秀和(弁護士) 高橋もと子(福島の子もたちを放射能から守ろう・関西) 中川慶子(原発の危険性を考える宝塚の会 代表) 中村大蔵(社会福祉法人阪神共同福祉会 理事長) 服部良一(前衆議院議員) 山崎昌子(日本消費者連盟関西グループ) いたみワーカーズコープ 関西よつ葉連絡会兵庫ブロック 自治労阪神淡路ブロック共闘会議 生活協同組合コープ自然派兵庫 生活クラブ生活協同組合都市生活 ひょうごユニオン 宝塚宗教者・市民平和会議 平和憲法をひろげる兵庫県民会議 北摂市民の勉強会 美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会

主催 第3回さようなら原発1000人集会 実行委員会

事務局 地域に生きる川西市民の会 川西市萩原台東1-275-3 北上哲仁 090-3613-7069

★賛同者を募っています 個人1000円 団体3000円 ゆうちょ銀行振込口座 00960-2-159745 地域に生きる川西市民の会